

Tokyo GENGETSU

東京弦月会会報 No.29 2023年9月



photo/MORIMORI
(K-morita)

東京弦月会HP <http://www.gengetsu.ne.jp/>



八十路の決意……!?

■ 会長 藤田 洋一 (12回生)

令和5年6月3日、千代田区九段の宮崎県東京ビルが再開発に伴い48年の歴史を閉じました。その日、宮崎県東京事務所主催で「さよなら、県ビル」のささやかな式典が行われました。オープニングで♪東京ひなた混声合唱団♪が「宮崎県民歌」を披露、宮崎日日新聞やMRTが取材に訪れていました。近年、県ビルの周囲には最新の技術と機能を備えて建てられたビルが立ち並んでいます。そんな中でも宮崎県東京ビルの個性的なデザインは目を引いたものです……少々、苔むしてはいましたが！

もう何年前、いや何十年前になりますかねえ……東京弦月会を立ち上げるにあたって、2回生で初代会長の白石安明さんを中心に県ビルで打合せを重ねました。以来、東京弦月会は、常任幹事会、幹事会など何かに付けてビルを利用させてい



解体前の宮崎県東京ビル

いただきました。ありがとうございました。JR市ヶ谷駅から県ビルへ、通称・日テレ通りの坂をスタスタ、さっさと上って行ったのは何年前になりますかねえ……。八十路の坂にいる近頃は、なんだあ坂で、ひと息ついちゃ、こんなあ坂で、ふた息つく有り様でして……。私は81歳。運動不足も災いしてか、己の変わり様のため息を吐いております。

ある日ある時、名もなき人の名文とかで「18才と81才の違い」というユーモアあふれる言葉に出会いました。ご紹介しましょう。

恋に溺れるのが18才 風呂で溺れるのが81才
道路を爆走するのが18才 道路を逆走するのが81才
心がもろいのが18才 骨がもろいのが81才
ドキドキが止まらないのが18才 動悸が止まらないのが81才
血糖値が気になるのが18才 血糖値が気になるのが81才
まだ何も知らないのが18才 もう何も覚えていないのが81才
皆が自分探しをしているのが18才 皆が

自分を探しているのが81才

遠い昔、18才の頃の自分を思い出したり、81才の自分に戻って心当たりもあつたりで、笑顔と洪面で、時の流れをも感じたものです。

母校・宮崎大宮高校は今年で創立135年、そして郷里・宮崎県は置県140年、偉大な時の流れです。宮崎大宮高校は、県内最古の伝統に加え、国内外の大学や企業との連携、海外の高校生との意見交換、海外でのフィールドワークなどグローバルな活動を行い、「探求的な学び」を実践して、県内や国内の高校をリードしています。

母校は時に応じて変化し進化しているのです。誇らしいですね。嬉しいですね。この素晴らしい宮崎大宮高校に学んだ一人として、八十路の坂にあらうとも変化を恐れず、進化を求めて……ン！ やれるかなあ？ なんのなんの「自主自律」の精神で、精一杯突っ走って参りたいと祈る、今日この頃でありました。